

平成 26 年度事業計画書(案)

特定非営利活動法人 トレイル・オリエンテーリング協会

1 事業計画の方針

トレイル・オリエンテーリング(トレイルO)は、障がいのために車椅子を使っている人や内部疾患などで激しい運動が出来ない人、子供から高齢者まで、みんなが同じ条件で楽しむことができるアウトドア・スポーツとして普及活動を続けてきました。若い方の大会参加は、増えてきましたが、障がい者、高齢者等への普及が進んでいません。今年度も、トレイルO体験会、つどい、大会の開催により障がい者の方への認知度を上げ、パラリンピッククラスの愛好者を増やし、現在のトップ選手を追い上げる選手発掘、育成する活動を推進し、障がい者スポーツ種目と認められるよう事業展開をいたします。

2 事業の実施に関する事項(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月日	実施予定場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)	
トレイル・オリエンテーリングに関する事業の企画、実施又は奨励に関する事業	※トレイルO体験会	4月13日	東京都障害者総合スポーツセンター	6名	障がい者及び健常者	30名	(20)
	※トレイルO体験会	6月	大阪市障害者スポーツセンター	5名		15名	(72)
	2014世界選手権大会	7月4日～13日	イタリア トレンティーノ	—		8名	派遣支援
	WTOC報告会兼トレイルO体験会	8月	代々木公園 立正大学	8名		60名	10
	※東北トレイルO大会 in 福島	9月20日	福島県 あづま運動公園	8名		40名	(100)
	トレイルO体験会	9月	東京都多摩障害者スポーツセンター	6名		30名	20
	インカレ協賛トレイルO大会	10月12日	福井県	10名		120名	190
	トレイルOのつどい	10月	東京都 代々木公園	8名		50名	20
	トレイルO体験会	10月	埼玉県障害者交流センター	6名		30名	20
トレイル・オリエンテーリング普及推進のための地域組織の育成、指導者育成に関する事業	第10回全日本選手権大会	11月8日	埼玉県	20名	120名	30	
	トレイルOデモイベント	通年	フットの各大会	10名	障がい者及び健常者	100名	20
	※四国普及支援	5月～9月	徳島県	3名		20名	(40)
	※鳥取普及支援	5月～9月	鳥取県	3名		20名	(50)
※新潟普及支援	5月～9月	新潟県	3名	20名		(40)	
トレイル・オリエンテーリングに係る情報の提供に関する事業	報告書作成	3月		5名	関係機関及び個人	—	50
	HP・資料館の充実 マスメディア対応	通年		2名		—	50
森林等の保全に関する事業	ボランティア活動	未定			不特定	—	

※ 特別事業

() 特別事業